

スイッチプレートは有田焼のもの。壁には色や質感のニュアンスが優れた西洋漆喰を採用



自然が繰り返す美しさにハッと  
する瞬間。大きなピクチャーウィ  
ンドで屋外の植物を愛でよう



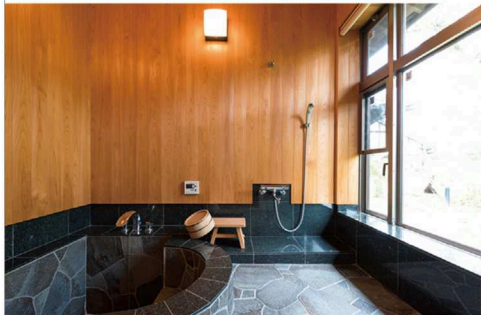
洗面所(写真左)と手洗い(写真右)は、木の温もりを活かしながらクリーンな雰囲気  
に仕上げている。タイルを張ってモダンさを加味したり、機能的な造作のアレンジも可能



囲炉裏のあるリビングスペースは、  
誰かを招きたくなる趣向性のある  
空間。寛ぎながらお茶を淹れ、焼き  
物を愉しむのも醍醐味



床の間や書院スペースは、昔な  
がらの和の美学。天井がやや  
低めで、梁も剥き出ししているの  
で、緑欄越しを外からの  
光が入り、より一層和みの空間へ



石張りの床と浴槽、ヒノキの壁、解放感のある窓を配した浴室。風呂の時間が日々の楽しみとなりそうだ

COMPANY DATA

株式会社 ハウスランド社  
福岡県春日市天神山2-83

連絡先  
TEL 092-593-2220

HPがここ  
www.h-land.jp

詳しい情報は  
00ページに掲載

ここで紹介した  
展示場は...

古民家スタジオ  
和の家『吉木』  
福岡県筑紫野市大字吉木344-1

連絡先  
TEL 092-922-8771

HPがここ  
www.h-land.jp

ゆとりと環境が居心地の良い家づくりのヒントが見つかる

和の家『吉木』を見渡している  
と、何十年後の暮らしまで想像で  
きる。穏やかに、健やかに、ゆつ  
たり時間が流れる心地良い暮らし  
だ。「家づくりにおいて、機能面や  
無駄のない構造ばかりに執着せず  
に、やすらぎやゆとりを家の中に  
持たせるのも大切なことです。床  
の間や、透かし彫りの欄間もそう  
ですよね。無くては困らない部分  
ですが、花を生ける場所や四季を

感じる部分を作ること、心が潤  
い、住まう幸せを実感できるはず  
です」と三上さんは教えてくれた。  
ちなみに、「ハウスランド社」の  
施工は古民家だけではない。この  
ような古き良き日本の伝統建築を  
新築住宅に踏襲し、施主の想いを  
形にした注文住宅も担当する。家  
づくりのヒントを得たいなら、ゼ  
ビ同社が手掛けるモデル住宅「吉  
木」そして和と洋が融合した「風  
のくら」へ訪れてみて、両者から  
素晴らしい日本の住まいが感じ取  
れるはずだ。



寝室は窓を小さくし光を抑え、薄暗く心地良い空間に仕上げた。まるで別荘のようで、こころ安寝できそう



うねりのある梁は90年前の当時の地材。粘りがあり頑丈で、風情もある。剥き出しにして構造がわかるようにしている



2階には格子状に畳を敷いた多  
目的スペースを用意。天井がやや  
低めで、梁も剥き出ししているの  
で、ちょっぴり隠れ家のような雰囲気

古民家が伝える日本の美意識  
求めていたのは、丁寧な暮らし

「和の家 吉木」についてホッとす  
る理由は、レトロさや木の温もり  
だけではない。空間のベースとなる  
ところから造形部分、インテリア  
に至るまで、ほとんどが職人によ  
る手仕事で作られているからだ。  
さらに部屋のデザインをワンパ  
ターン化せず、それぞれにコンセプ  
チュアルなテーマがあるのが面白い。  
例えば、囲炉裏のあるリビング、  
文机と書院を設けた和室、旅館の  
ような岩風呂など、暮らしの中の  
丁寧な時間を楽しめる仕掛けを散  
りばめている。2階は、亜部屋だっ  
たところを寝室と多目的スペース  
にし、大正ロマン漂う空間へと昇華。  
照明に頼らず四季折々の自然の光  
に従った暮らしや、陰影の美的感  
覚を味わう「陰翳礼讃(いんえい  
らいさん)」の奥ゆかしさを表現し  
ているのだとか。

こういった日本家屋の風雅を伝  
えることができるのは、やはり古  
民家ならではの。厳かな空気感や温  
かみのある包容力は、長い月日を  
経て生まれたものであり、新築住  
宅には敵わない部分だろう。